

法人会報 しょうばら

No.53

平成30(2018)年秋季号

「見上げてみれば」

冬空を見上げてみれば、満天の星空が広がっていた。冬の空は夏の空に比べて澄んでいて、星空がまるで宝石のように見えた。シャッターチャンスだと思い、急いで星空に向けてシャッターを切った。僕は寒さも忘れて撮り続けていた。今までそれ程気にして空を見ていなかったが、高校から写真を始めて、興味関心を抱くようになった。星だけではない。写真は様々なものを発見させてくれる。そして、その写真を撮った人の個性を写し出してくれる。それは、僕がファインダーを覗いて見た星の数以上にあるのだと思う。僕はこれからもファインダーを覗いて色々な発見をしたいと思った。そんな瞬間だった。

写真提供：庄原格致高校 写真部 2年生 森下 颯太くん

主 な 内 容

第6回（平成30年度）通常総会・税務研修会開催	3
受賞者紹介（全法連会長表彰ほか）	6
庄原法人会会長 挨拶	7
庄原税務署署長 着任のご挨拶	8
庄原の宝さがし	12
青年・女性部会コーナー	
青年部会活動状況	14
女性部会活動状況	16
庄原税務署からのお知らせ	18
広島県北部県税事務所からのお知らせ	20
庄原市役所税務課からのお知らせ	21
アフラックからのお知らせ	22
法人会の基本方針・キャッチフレーズ	23
大同生命・A I G損保からのお知らせ	24

よき経営者をめざすものの団体



それが法人会です

9月から12月は会員増強月間です

法人会に入会するとこんなメリットがあります

- ・正しい税知識や経営のノウハウを身につける為、色々な機会（研修会など）を設けています。
- ・最新の税制や経営情報をホームページ、出版物などで提供しています。
- ・税制のあり方や行政改革について、積極的な提言を行っています。
- ・地域社会への多様な貢献活動を会員企業と一体になって展開しています。
- ・企業防衛から経営者個人の備えまで充実した福利厚生制度を活用いただいています。
- ・若手経営者等を対象とした青年部、女性経営者などによる女性部も活発な活動を行っています。

未加入法人紹介のお願い

新規会員加入増募集運動を実施しております。会員の皆様のお近くに未加入の事業所がありましたら、役員または事務局までご紹介下さい。

(公社) 庄原法人会 組織委員会事務局
TEL/FAX 0824-72-1889

表彰基準により、表彰状及び副賞を贈呈します。

第6回(平成30年度)通常総会・税務研修会開催 平成29年度決算報告などを承認

平成30年6月7日、かんぼの郷庄原に於いて、第1部「税務研修会」では、庄原税務署統括国税調査官大山治久氏による「事業承継」についての講話を戴きました。

つづいて、公益社団法人移行後、第6回通常総会が、横田光幸庄原税務署署長・成田修一広島県北部県税事務所所長・木山耕三庄原市長代理加藤孝総務部長ほか関係協力団体のご来賓を迎えて開催された。

三宅会長挨拶のあと、議事の中で、平成29年度決算報告が承認され、理事会承認事項である、平

成29年度事業報告・平成30年度事業計画・収支予算が報告された。

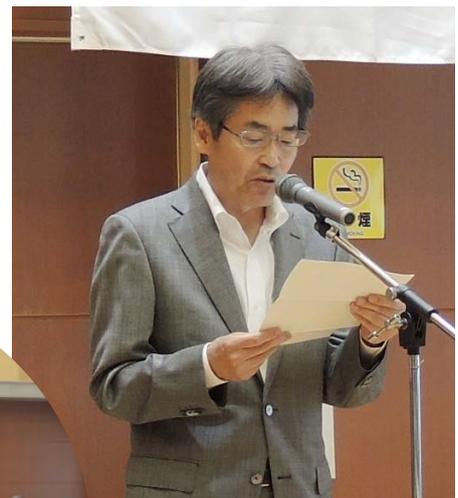
引き続き表彰式では、三宅会長から(有)坂本建材板本安功監事に対して、公益財団法人全国法人会総連合会長永年勤続功労表彰を伝達された。

併せて一般社団法人広島県法人会連合会長からの表彰状などを伝達された。

表彰式のあと、横田庄原税務署署長、成田広島県北部県税事務所所長、木山庄原市長代理加藤総務部長からそれぞれ祝辞を戴き、第2部通常総会が滞りなく終了した。



三宅法人会会長



横田庄原税務署署長



成田広島県北部県税事務所所長



加藤総務部長

平成29年度 正味財産増減計算書（総括表）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,250	1,250	0	
特定資産運用益	60	30	30	
受取会費	2,147,000	2,198,000	-51,000	
事業収益	180,000	180,000	0	
受取補助金等	4,880,300	4,734,900	145,400	
受取負担金	198,000	219,000	-21,000	
雑収益	1,115,655	1,044,600	71,055	
経常収益計	8,522,265	8,377,780	144,485	
(2) 経常費用				
事業費	7,451,970	6,174,110	1,277,860	
管理費	941,798	1,156,968	-215,170	
経常費用計	8,393,768	7,331,078	1,062,690	
当期経常増減額	128,497	1,046,702	-918,205	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
委託費	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	128,497	1,046,702	-918,205	
当期一般正味財産増減額	128,497	1,046,702	-918,205	
一般正味財産期首残高	10,347,149	9,300,447	1,046,702	
一般正味財産期末残高	10,475,646	10,347,149	128,497	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	4,511,300	4,482,700	28,600	
一般正味財産への振替額	-4,511,300	-4,482,700	-28,600	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	10,475,646	10,347,149	128,497	

平成30年度収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,250	1,300	-50
特定資産運用益	30	100	-70
受取会費	2,200,000	2,250,000	-50,000
事業収益	180,000	180,000	0
受取補助金等	4,901,800	4,711,300	190,500
受取負担金	200,000	228,000	-28,000
雑収益	290,020	350,100	-60,080
経常収益計	7,773,100	7,720,800	52,300
(2) 経常費用			
事業費	6,459,041	6,416,532	42,509
管理費	1,314,059	1,304,268	9,791
経常費用計	7,773,100	7,720,800	52,300
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	8,023,904	8,023,904	0
一般正味財産期末残高	8,023,904	8,023,904	0
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	4,701,800	4,511,300	190,500
一般正味財産への振替額	-4,701,800	-4,511,300	-190,500
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	8,023,904	8,023,904	0

平成30年度事業計画書

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

I 基本方針

公益法人に移行したことを契機に、事業の一層の活性化を図るとともに効率的な組織運営に努め、法人会活動の更なる充実に努める。

事業の実施にあたっては、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置きながら、組織・財政基盤の強化を図るために会員増強に力を入れるとともに、地域の活性化にも配慮しつつ、各諸施策に取り組む。

II 主な事業計画

公益関係

1. 税知識普及事業

税法、税務を中心とした研修会の開催強化に努め、広報紙やホームページに「e-Tax」や税法の改正等の税情報を掲載するとともに、管内の小学6年生を対象とした「租税教室」を開催することで、税知識の一層の普及・啓発を図る。

また、税を考える週間行事への参加、地域のイベント等で税の啓発用品を配布するなど、税の啓発に資する広報活動を積極的に展開する。

2. 納税意識高揚事業

次代を担う児童に、税を正しく理解してもらうことを目的に、管内の小学6年生を対象に、「税に関する絵はがきコンクール」を開催し、表彰・展示を行う。

また、管内の小・中学校を対象に、「税に関する作文・習字」を募集し、表彰する。

3. 税制提言事業

地域経済の担い手である中小企業の活性化に資する税制をはじめ、税のオピニオンリーダーとしてわが国の将来を展望した建設的な提言に努める。

4. 地域企業発展事業

地域企業と社会の健全な発展に貢献することを目的に、税制・政治・経済・経営・文化等に関する講演会や各種セミナー、研修会を開催する。

5. 地域社会貢献事業

地域社会の改善・支援に資することを目的として、障害者等を支援する団体に対して団体が必要としている物品を寄贈する。

共益関係

1. 会員交流事業

(1) 会員の交流の輪を広げるとともに、会員間の情報交換や交流会等の親睦事業を行うなどして異業種交流を図る。また、会員に限定した研修会・セミナー等の開催、優良図書の斡旋等を行う。

(2) 支部による地域に密着した活動を充実させるとともに、青年・女性部会活動の充実強化を図る。

2. 福利厚生事業

会員企業の保険に対する意識の変化をはじめとして、法人会の福利厚生制度を取り巻く環境は、一段と厳しさを増している。このような状況のもと、取扱三社との連携を一層強化しつつ、福利厚生制度の円滑な運営と財政基盤の安定化のため、経営者大型総合保障制度、ビジネスガード、がん・医療保険制度の推進を中心とした活動を展開する。

3. 会員増強事業

組織基盤の充実強化策として、9月から12月を「会員増強月間」とし、積極的な会員増強を図る。

(1) 関係官庁、税理士会、金融機関、提携保険各社及び友誼団体との連携による推進。

(2) 支部毎の役員による率先した参画や指導のもと、新規加入の推進を行うとともに、退会防止策を講じる等、より効果的な対応策を展開する。

受賞おめでとうございます

☆広島国税局長納税表彰受賞 記念品贈呈

副会長 矢吹 昭善 氏
[新興運輸(株) 代表取締役会長]

平成29年11月10日に受賞され、総会において記念品が贈呈されました。



三宅会長（左）矢吹副会長（右）

☆全法連会長から功労者表彰状授与

公益財団法人 全国法人会総連合会長表彰

監事 板本 安功 氏 [有板本建材 代表取締役社長]

平成30年6月22日、一般社団法人広島県法人会連合会の通常総会において野坂文雄会長から、功労者表彰状と記念品を伝達授与されました。



☆一般社団法人広島県法人 会連合会会長より庄原法 人会に表彰状授与

○研修事業関係

研修参加率 166.1%
(広島県下16法人会中第1位)



受賞受ける三宅会長（右から2人目）



☆全国法人会総連合より庄原 法人会3部門表彰状授与

○会員増強「努力賞」

藤光組織委員長（左）

○税法税務研修参加率「優秀賞」

山根研修委員長（右から2人目）

○福利厚生制度「表彰状」

笹尾厚生委員長（右）



三宅会長（左から2人目）

ごあいさつ

公益社団法人
庄原法人会 会長

会長 三宅 康文



本年7月の西日本豪雨により、中国地方は甚大な被害を受けました。広島県内においても100名以上の方が亡くなられ、今もって行方不明の方もいらっしゃいます。災害によりお亡くなりになりました方々のご冥福と、一日も早い復興・復旧をお祈りしたいと思います。

会員の皆様には、平素より当法人会に対しまして格別のご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、法人会は70年の歴史を持つ、全国で約80万社が加入する経営者の団体です。税のオピニオンリーダーとして、税の活動を中心に企業の発展を支援し「税の知識を身につける」「人脈を広げる」「地域社会に貢献する」等を目標として活動をしています。

具体的には、税務署の講師や税理士による税務研修会、決算法人説明会、年末調整説明会などの税と経営の研修活動。

公平で健全な税制の実現を目指して会員企業の意見や要望を反映しながら、税のあるべき姿や将来像を見据えて行う税の提言活動。

女性部会が主体となり、小学生を対象に税

をテーマにした絵はがきコンクール等による税の啓発活動。

青年部会が中心となり、次代を担う児童・生徒の皆さんに、税が社会ではたしている役割の重要性を正しく理解し、関心を持ってもらうための租税教育活動等の事業に取り組んでいます。また、本年度は企業の税務コンプライアンス向上のための取り組みとして、法人会自主点検チェックシートの活用も推奨したいと思います。

依然として、法人会を取り巻く社会環境、経済環境は厳しい状況ですが、本年度も、総会に於いて承認を頂いた事業計画に沿って会員の皆様のご協力を頂きながら、関連団体と連携し各委員会、青年部、女性部が一体となり、よき経営者を目指すものの団体として納税意識の向上と企業及び社会の健全な発展に貢献できる活動に努めたいと思います。

終わりになりましたが、税務ご当局をはじめ、関連団体よりの今後一層のご支援と、会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念しご挨拶いたします。



庄原法人会からのお知らせ

平成30年度税務研修会日程

日程	日 時		場 所
	11月13日(火)	14:00~16:00	庄原商工会議所 2階会議室
11月14日(水)	14:00~16:00	庄原市役所東城支所 3階会議室	
内容	14:00~15:10	テーマ 「消費税軽減税率制度」について 講師 庄原税務署職員 (庄原・東城会場)	
	15:20~16:00	テーマ 「平成30年度税制改正について」 講師 谷川税理士 (庄原会場)・岡村税理士 (東城会場)	

着任のご挨拶

庄原税務署

署長 加藤 正志



この度の定期人事異動で、第75代庄原税務署長を拝命しました加藤でございます。

横田前署長同様よろしくお願い申し上げます。

はじめに、この度の平成30年7月豪雨災害により、亡くなられた方々にご遺族に対し、哀悼の意を表しますとともに、被害を受けられた皆様に対しまして心からお見舞い申し上げます。

公益社団法人庄原法人会並びに会員の皆様には、日頃から税務行政の円滑な運営に対しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことを、本紙上をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

ご承知のとおり、国税庁の使命は「納税者の自発的な納税義務の履行を適性かつ円滑に実現する」ことです。

そのため、納税者の適正申告に役立つ情報提供やICTを活用した利便性の高い納税環境の整備など納税者サービスに努めるとともに、悪質な納税者には厳正な姿勢で望むなど、適正・公平な課税・徴収を行うことが基本であると考えています。

また、税務行政を取り巻く環境は、経済活

動の国際化やICT化が急速に進むなど、大きく変化しています。

これらの変化に的確に対応し、国税庁の使命を果たすことができるよう、私どもとしましては、常に大局観を持ち、前例にとらわれない柔軟な発想力、思考力を持って新たなことにチャレンジしつつ、業務の改革を着実に進めていくことが重要であると考えています。

とりわけ、先般の豪雨災害により被災された納税者等への対応につきましては、被災された方々の個々の被害状況に十分配慮しながら、被災された方々の立場に立って、親切・丁寧な行政を進めていきたいと考えております。

また、来年10月の消費税率の引き上げと同時に実施される軽減税率制度は、取扱商品の適用税率の確認や区分経理など、多くの事業者の方に関係があるものです。

制度実施が近づく中、税務署といたしましては、事業者の方の制度理解のための説明会を実施する予定としておりますが、会員の皆様方におかれましても、必要な準備を進めていただきますようお願いいたします。

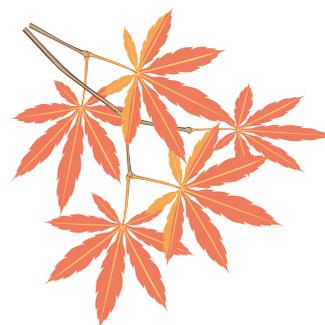
公益社団法人庄原法人会におかれましては、「よき経営者を目指すものの団体」として、様々な活動を通じ、納税意識の向上と企業及び社会の健全な発展に貢献されておられます。

特に、租税教育活動における「租税教室」、納税意識高揚事業における「絵はがきコンクール」また、税知識普及事業における「税務研修会」などの活動に対しまして、改めて敬意を表する次第です。

私どもが課せられた使命を果たすためには、引き続き、税務行政の良き理解者として、公益社団法人庄原法人会会員の皆様のお力添

えが必要不可欠であり、今後とも税務行政の円滑な運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに当たり、公益社団法人庄原法人会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、着任の挨拶とさせていただきます。



庄原税務署からのお知らせ

庄原税務署 人事異動

新任

(職名)	(氏名)	(前任地)
署長	加藤 正志	下関税務署
総務係員	白石 純平	西条税務署
上席徴収官	早川 健司	三次税務署
調査官	望月 憲司	呉 税務署
調査官	伊藤 翔一	広島西税務署

転任

(職名)	(氏名)
署長	横田 光幸
総務主任	道元 俊憲
上席徴収官	畑 和幸
上席調査官	末岡 智和
調査官	後藤 章次

平成30年の各種説明会日程

日	時	説明会の名称等	場 所
11月27日(火)	10:00~11:15	年末調整説明会	庄原市役所東城支所 3階会議室
	11:30~12:00	消費税軽減税率制度説明会	
11月28日(水)	10:00~11:15	年末調整説明会	庄原市民会館 大ホール
	11:30~12:00	消費税軽減税率制度説明会	

■タックス・コーナー



e-Tax 利用の簡便化の概要について

国税庁では、マイナンバーカードに標準的に搭載される電子証明書やマイナポータル連携機能の活用などにより、個人納税者の方の e-Tax 利用をより便利にするためのシステム改修を進めており、平成 31 年 1 月から以下の 2 つの方式がご利用いただける予定です。(以下「e-Tax 利用の簡便化」といいます。)

1 e-Tax 利用の簡便化の 2 つの方式

〈マイナンバーカード方式〉

マイナンバーカードを用いてマイナポータル経由又は e-Tax ホームページなどから e-Tax へログインするだけで、より簡単に e-Tax の利用を開始し、申告等データの送信ができるようになります。

- ・ e-Tax を利用するためには、事前に税務署長へ届出をし、e-Tax 用の ID・パスワードの通知を受け、これらを管理・入力する必要がありますが、マイナンバーカード方式では、そのような手間がなくなります。
- ・ 今後 e-Tax を利用する場合に、マイナポータルを経由して入手した医療費情報を活用できるようにするなど、手続の簡便化に向けた取組を進めています。

〈ID・パスワード方式〉

マイナンバーカード及び IC カードリーダーライターをお持ちでない方については、税務署で職員との対面による本人確認に基づいて税務署長が通知した「ID・パスワード方式の届出完了通知」に記載された e-Tax 用の ID・パスワードのみで、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」から e-Tax による送信ができるようになります(注 1)。

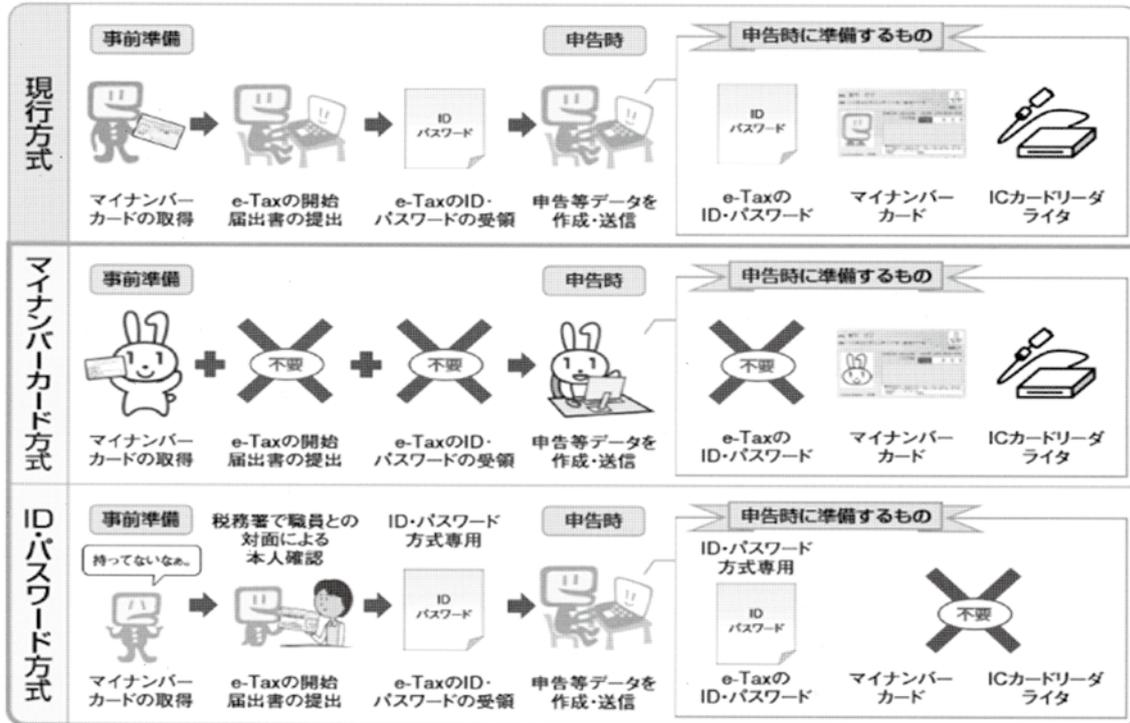
- ・ お近くの税務署で職員と対面で本人確認を行いますので、本人確認ができる書類(運転免許証など)をお持ちの上ご来署ください。(注 2)なお、平成 30 年 1 月以降、確定申告会場などで「ID・パスワード方式の届出完了通知」を受け取られた方は、既に ID・パスワード方式に対応した ID をお持ちですので、お手元の申告書等の控えをご確認ください。
- ・ 平成 31 年 1 月以降、e-Tax ホームページから確認できるメッセージボックスに保管されている受信通知(e-Tax での申告履歴等)の閲覧には、原則としてマイナンバーカード等の電子証明書での認証が必要となります(注 2)。

(注 1) マイナンバーカード及び IC カードリーダーライターが普及するまでの暫定的な対応として行います。また、ID・パスワード方式は確定申告書等作成コーナーでのみ使用できます。

(注 2) なりすまし対策やセキュリティ対策の一環として行います。

■タックス・コーナー

2 平成31年1月以降の e-Tax 利用のイメージ



3 いつでもどこでもスマホで申告

平成31年1月から、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、スマートフォンやタブレット（以下「スマホ等」といいます。）でも所得税の確定申告書の作成ができます。

<スマホで見やすい専用画面>

- ・ 給与所得者（年末調整済み）で、医療費控除又はふるさと納税などの寄附金控除を適用して申告する方は、スマホ専用画面をご利用いただけます。

<ID・パスワード方式で手続完結>

- ・ マイナンバーカード及びICカードリーダーライターをお持ちでない方も、スマホ等から申告書を作成し、ID・パスワード方式を利用して送信すれば申告完了！
- ・ e-Tax で送信すれば、源泉徴収票など書面で提出が必要な添付書類も提出不要！（ご自宅で保管する必要があります。）
- ・ 申告書の控えはPDF形式でスマホ等に保存！

※ ID・パスワード方式のIDをお持ちでない方も、スマホ等で申告書の作成はできますので、ご自宅のプリンタやコンビニ等のプリントサービス（有料）を利用して印刷し、所轄の税務署に郵送等で提出できます。

「庄原の宝さがし」

庄原法人会では、平成24年度から地域企業発展事業として「庄原の宝さがし」と題した庄原市の「宝」を知って、まちおこしに繋げる講演会を行っております。

「庄原の宝さがし」の目的は、庄原市出身の方に、庄原市へのメッセージを伝えていただき、庄原市が活性化し元気なまちになればと考えて開催しております。

庄原市は、人口減少で児童、生徒の減少が続く中、まずは子どもたちを元気にする事から元気なまちづくりに繋げていきたいと取り組み始めました。子供たちに夢を追い求めてもらいたい、その夢を語ってもらいたい、夢を追い続ける事の現実甘いものではない事も知ってもらい、本当の宝は「未来をつくる子どもたち」であり、それを育てるため大人である私達が何をすべきかを法人会から皆さんに伝えていければ良いと考えております。

庄原は中山間地で都市部と比較して、職場の種類や数は少ないかもしれないが、自然環境など勝っているところもあり、一人一人が輝けるまち庄原で暮らしている事をもっと誇りに思っていきたいものです。

地域企業発展事業

「庄原の宝さがし」講演会

- | | | |
|---------------------|-------------------------------|----------------|
| 第1回 【平成24年度】 | 高野町出身で
週刊マガジンの「君のいる町」の作者 | 瀬尾 公治 氏 |
| 第2回 【平成25年度】 | 庄原格致高校出身で慶応義塾大学教授 | 藤谷 道夫 氏 |
| 第3回 【平成26年度】 | 庄原中学校出身で
北京オリンピック200m平泳ぎ出場 | 金藤 理絵 氏 |
| 第4回 【平成27年度】 | 庄原小学校出身で
Jリーグ京都サンガ所属選手 | 田森 大己 氏 |
| 第5回 【平成28年度】 | 庄原中学校出身で庄原市ふるさと大使 | 西田 篤史 氏 |
| 第6回 【平成29年度】 | 庄原市高野町出身出身で
元プロ野球選手・野球解説者 | 小林 誠二 氏 |
| 第7回 【平成30年度】 | 庄原中学校出身で中国電力陸上部員 | 清谷 匠 氏 |

〈地域企業発展事業〉

清谷匠さんと山田真紀さんによるトーク形式講演会

〈第7回〉 庄原の宝さがし

庄原法人会 講演会

第2回 ようこそ先輩!

日時 平成30年 9月5日(水) 15:00~

会場 庄原中学校体育館

〈講師〉中国電力陸上部員 **清谷 匠氏**

〈司会〉 **山田 真紀氏**

プロフィール
 中国電力(2011年4月入社) 選手番号13998(120歳)
 出身校/庄原市立庄原中学校(現庄原中学校) 庄原市立庄原中学校
 【主な実績】
 14年7月 中国電力マラソン(10km) 2位(18分02秒) 1000m 1位(2分02秒)
 15年7月 中国電力マラソン(10km) 2位(18分02秒) 1000m 1位(2分02秒)
 16年7月 中国電力マラソン(10km) 2位(18分02秒) 1000m 1位(2分02秒)
 17年7月 中国電力マラソン(10km) 2位(18分02秒) 1000m 1位(2分02秒)
 18年7月 中国電力マラソン(10km) 2位(18分02秒) 1000m 1位(2分02秒)
 【受賞した表彰】
 ★RCOテレビ(山形放送)放送員賞(2017年) 司会者賞
 ★山形放送(山形放送)放送員賞(2017年) 司会者賞

(主催) 公益社団法人 庄原法人会・庄原市立庄原中学校 (共催) 庄原中学校 PTA
 (後援) 庄原市・庄原市教育委員会・庄原市体育協会・庄原商工会議所・(一社) 庄原青年会議所・庄原同業会

中国新聞 2018年(平成30年)9月6日(木曜日)

中電陸上選手 清谷さん講演

庄原中



「後悔しないようチャレンジしてほしい」と話す清谷さん

「やりたいことを見つけ挑戦を」

庄原市のまちおこし活動を見つけた清谷さん(29)は、市に語りかけた。同市東本町の庄原中体育館であった。中国電力陸上競技部の長距離ランナーで、同出身の清谷匠さん(29)が、区予選で敗退したと吐き、「努力もしていないのに、挑戦しな

かったが、県大会にも出られない自分が悔しかった」と振り返る。悔しさをねえに駅伝強豪の世羅高に進学では主将として優勝に貢献した清谷さんは、大学時代には箱根駅伝も走り、挑戦しな

は向も始まらない。私の人生の転換点は中学3年生。皆さんも後悔しないようチャレンジしてほしい」と訴えた。各異で活躍する庄原出身者から話を聞き、地域活性化につながる講演会は、庄原法人会が主催し7回目。生徒や市民約600人が聞いた。(永井友浩)



講演する清谷氏・山田氏



あいさつをする三宅会長



青年部会コーナー

平成30年前期（1～8月）の主な事業活動状況

○公益・税知識普及事業「租税教室」



貞入顧問



田端部会員



村上研修委員長



藤谷研修副委員長



舛元総務副委員長

租税教室の開催

平成30年 1月19日	高野小学校	参加者20名	講師 2名 (青年部)
平成30年 2月23日	総領小学校	参加者11名	講師 2名 (青年部)
平成30年 6月12日	川北小学校	参加者10名	講師 2名 (青年部)
平成30年 6月19日	高 小学校	参加者10名	講師 2名 (青年部)
平成30年 6月20日	峰田小学校	参加者10名	講師 2名 (青年部)
平成30年 6月29日	庄原小学校	参加者47名	講師 2名 (青年部)
平成30年 7月 4日	西城小学校	参加者18名	講師 2名 (青年部)
平成30年 7月 5日	永末小学校	参加者 7名	講師 2名 (青年部)
平成30年 7月11日	美古登小学校	参加者 6名	講師 2名 (青年部)

○ 「庄原よいところ祭」 パレード参加 H30. 8. 25



女性部会コーナー

平成30年前期（1～8月）の主な事業活動状況

○共益・会員交流事業

平成30年8月1日、大谷先生宅にてクッキング教室（12名）。

今回、庄原税務署加藤所長が出席されました。



クッキング教室へ参加された女性部会のみなさん
赤木女性部会長（前列右から3人目）・加藤税務署長（前列右から2人目）



○共益・知識普及事業

「税務研修会」

平成30年4月18日、庄原税務署署長を講師に招き、税務研修会を行いました。



受講されるみなさん

○共益・社会貢献事業

平成30年5月31日、庄原市カーブ応援隊で広島対西武戦観戦(32名参加)。



カーブ応援バスにて

○共益・会員交流事業

「フラワー通り花いっぱい運動」
平成30年6月28日、植栽活動として2ポット担当しました。



花植えのみなさん

後列左から青木副部長・赤木部長・矢吹部理事・糸谷部会員
前列左から和田理事・矢吹副部長・三宅会長・定丸事務局長